

静岡県教育委員会

議事録

令和 7 年度 第 18 回定例
1 月 7 日（水）

静岡県教育委員会教育長 池上重弘は、

令和8年1月7日に教育委員会第18回定例会を招集した。

1 開催日時 令和8年1月7日（水） 開会 13時30分
閉会 13時40分

2 会 場 教育委員会議室

3 出席者 教 育 長 池 上 重 弘
委 員 小野澤 宏 時
委 員 天 城 真 美
委 員 飯 村 幸 生
委 員 渡 村 マ イ
委 員 川 田 善 正

事務局（説明員） 前 澤 綾 子 教育部長
小 野 田 秀 生 教育監
山 下 英 作 理事（統括・新図書館担当）
金 嶋 克 年 参事（政策管理担当）
中 山 雄 二 参事（学校教育担当）
高 林 伸 成 教育総務課長
白 土 達 夫 教育政策課長
櫻 井 澄 人 教育DX推進課長
上 原 啓 克 財務課長
鈴 木 憲 昭 教育厚生課長
横 田 恭 子 教育施設課長
秋 野 薫 義務教育課長
中 村 大 輔 高校教育課長
山 村 仁 特別支援教育課長
夏 目 伸 二 健康体育課長
小 竹 啓 功 社会教育課長
小 須 賀 拓 也 新図書館整備課長
植 松 博 静東教育事務所長
菅 沼 晃 静西教育事務所長
持 山 育 央 総合教育センター所長
高 橋 健 二 中央図書館長

4 そ の 他

（1）第32号議案は承認された。

【開 会】

教 育 長： ただ今より、教育委員会定例会を開催する。

今回の議事録の署名は、私のほか、小野澤委員にお願いする。

(川田委員挨拶)

教 育 長： 審議に入る前に、令和7年12月21日付けで教育委員に任命された川田委員から挨拶を頂きたいと思います。

川 田 委 員： 静岡大学の川田でございます。これまで大学で30年以上教育に携わってまいりましたが、高校教育や、小学校・中学校といった義務教育など学ばせていただくべき点が多くあると感じております。一方で、これまでの大学教育での知見を少しでも還元できるよう努め、本県の教育の発展のために精一杯取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

教 育 長： ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

【非公開の決議】

教 育 長： 議案の審議に入る前に、本定例会の議案の取扱いについて諮る。
第32号議案は議会提出前案件のため非公開としたいが、異議はあるか。

全 委 員： (異議なし)

教 育 長： 第32号議案は非公開とする。

(会議の非公開)

教 育 長： 会議を非公開とする。傍聴人は退席願う。

教 育 長： それでは審議を始める。

<非>第32号議案 中東遠・浜松地区新特別支援学校の校名選考

教 育 長： 第32号議案「中東遠・浜松地区新特別支援学校の校名選考」について山村特別支援教育課長より説明願う。

特別支援教育課長： <第32号議案について説明>

教 育 長： 今の説明で、関係する学校について言及があったが、関係する学校とは袋井、浜松、浜北特別支援学校の3校であり、現在通っている児童・生徒の一部が新特別支援学校に通学する、ということか。

特別支援教育課長： そうである。

教 育 長： 承知した。質疑等はあるか。

全 委 員： (特になし)

教 育 長： 第32号議案について、原案のとおり可決することに異議はないか。

全 委 員： (異議なし)

教 育 長： 第32号議案について、原案のとおり可決する。

教 育 長： 以上で、本定例会の議事は全て終了した。

これをもって、令和7年度第18回教育委員会定例会を閉会とする。